

一般社団法人粉体工学会 2022年度 秋期研究発表会(参加募集)

開催 12月6日(火), 7日(水) 先行振込締切(振込日) 11月25日(金)

日時: 2022年12月6日(火), 12月7日(水)

会場: 12月6日(火) 東京ビッグサイト 会議棟(101,102号室)

12月7日(水) 東京ビッグサイト 国際粉体工業展東京2022展示会場内 第2会場

〒135-0063 東京都江東区有明3丁目11番1号

TEL 03-5530-1115 FAX 03-5530-1222

(詳細はホームページ <http://www.bigsight.jp/>)

内容: 受賞等講演, 一般講演, BP賞講演(ショートプレゼンテーション・ポスター発表),
粉体技術セッション, シンポジウム

参加費: 先行振込(11/25振込まで) 当日扱い(11/26以降)

| | | | |
|----------|-----------|---------|---------|
| ・秋期研究発表会 | 粉体工学会 会員: | ¥ 8,000 | ¥10,000 |
| | 〃 学生会員: | ¥ 3,000 | ¥ 4,000 |
| | 会 員 外: | ¥11,000 | ¥13,000 |

・懇親会 : (中止)

* 1 参加費は下記振込先へお振り込み下さい。

* 2 企業会員の特典(ホームページでご確認下さい: <http://www.sptj.jp/membership/#tokuten>)は,
先行振込時にご利用できます。

申込方法: 以下の Web サイトよりお申込み下さい。

申込先: <http://www.sptj.jp/event/aki/>

*企業会員特典ご利用の方はメールにて office@sptj.jp 宛てお申込み下さい。

粉体工学会秋期研究発表会場についてのご注意 (初日と第2日目は会場が異なります。)

- ・初日(6日)は東京ビッグサイト会議棟1階(101,102号室)にて行います。会場前 受付にて名札(兼国際粉体工業展入場パス), 講演要旨集をお渡しします。
- ・第2日目(7日)は国際粉体工業展東京2022展示会場内, 第2会場で行います。秋期研究発表会場にお越しただけには国際粉体工業展への入場が先になります。入場にはパスが必要です。以下のいずれかで入場パスをお受け取りいただけます。
- ・粉体工学会ホームページより秋期研究発表会参加事前申し込み(推奨)頂いた方のうち, 初日に秋期研究発表会場へお越しの方には受付にて国際粉体工業展の入場パスをお渡しします。
- ・初日に秋期研究発表会会場へお越しただけの方は必ず, ご自身で <http://www.powtex.com/tokyo/> から国際粉体工業展入場の事前登録を行い, 当日国際粉体工業展会場受付にて入場パスをお受け取り下さい。
(※事前登録無しの場合, 入場料1,000円を要します。ご注意ください。)
国際粉体工業展東京2022ご入場の後, 秋期研究発表会場へお進みください。

先行振込締切: 11月25日(金)(振込日)

振込先: ・銀行口座 みずほ銀行 京都支店 (普通)1481549 (一社)粉体工学会

(読み方: シャ)フンタイコウガクカイ)

・郵便振替 00980-7-276865 (一社)粉体工学会

(読み方: シャ)フンタイコウガクカイ)

お問い合わせ先: 一般社団法人粉体工学会

〒600-8176 京都市下京区烏丸通六条上ル北町181 第5キョートビル 7階

TEL. 075-351-2318, FAX. 075-352-8530

E-mail: office@sptj.jp

講演プログラム (座長名に関しては、一部交渉中の方が含まれます)

第1日目 (12月6日 (火)) <A会場, B会場>

《 A会場 (101号室) 》

(9:00~9:15)

【粉体工学会論文賞, APT賞, 研究奨励賞, APT Outstanding International Contribution Award 授賞式】

【第40回粉体工学会論文賞受賞講演】

(9:20~9:50) (座長: 福井 国博)

窒化物蛍光体粒子分散 h-BN/ガラス複合体の作製

(横浜国立大) 虎瀬 なつみ, 多々見 純一, 飯島 志行
(神奈川県立産総研) ○高橋 拓実

【第20回粉体工学会 APT Distinguished Paper Award 受賞講演】

(9:50~10:20) (座長: 後藤 邦彰)

Improvement of production efficiency of spray-synthesized HKUST-1

(Hiroshima Univ.) ○Masaru Kubo, Motoyoshi Ishimura, Manabu Shimada

【第29回粉体工学会研究奨励賞 受賞講演】

(10:20~10:50) (座長: 野村 俊之)

粉碎および選別プロセスへの粉体シミュレーションの適用に関する研究

(産総研) 綱澤 有輝

【粉体工学情報センターIP 奨励賞 受賞講演】

(11:00~11:30) (座長: 野村 俊之)

ナノ粒子添加や外場の導入による粒子間相互作用力操作に基づいた粉体運動挙動の制御に関する研究

(同志社大) 吉田 幹生

(11:30~11:45)

【IP 奨励賞授賞式】

(11:45~13:00) <昼休み>

◎BP賞対象ポスター発表 (16:30~18:00)

(16:30~17:15) 奇数番ポスター発表

(17:15~18:00) 偶数番ポスター発表

《 B会場 (102号室) 》

(9:00~9:15)

【粉体工学会論文賞, APT賞, 研究奨励賞, APT Outstanding International Contribution Award 授賞式】

《 A会場 (101号室) 》

◎一般講演 (講演15, 討論5分)

(9:20~10:40) (座長: 三野 泰志)

一般-1. (技術報告) 位相的データ解析と数値シミュレーションによる湿潤粉体成形体弾性率の予測

(東北大多元研) ○石原 真吾, (The Univ. of Melbourne) George Franks, (東北大多元研) 加納 純也

一般-2. (技術報告) アイリッヒミキサーを用いた微細造粒 (第4報)

(日本アイリッヒ) 本城 正貴

一般-3. (研究報告) MOF 微粒子の球状集積体の創製と吸着特性

(京大院) ○渡邊 哲, 藤原 篤史, (Univ. of Erlangen) Nicolas Vogel, (京大院) 宮原 稔

一般-4. (研究報告) 電気泳動堆積法による球形シリカ粒子の規則的構造膜の作製

(同志社大) ○森 康維, 山本 真大

(10:40~12:00) (座長: 大崎 修司)

一般-5. (研究報告) Ni 触媒廃液からの硫化物法による Ni 回収プロセスと沈殿物の表面特性

(早稲田大) 石井 駿, ○岩井 久典, 小山 恵史 (東京海洋大) 淵田 茂司,

- (タカハタプレジジョン)横田 尚樹, 高橋 優子, (早稲田大)所 千晴
 一般-6. (研究報告) ケイ酸イオン存在下で調製した γ -Fe₂O₃ さび粒子の構造と形態
 (島根大院)○田中 秀和, 松本 悠揮
 一般-7. (研究報告) セラミックス粒子とエポキシ樹脂の密着性を向上させるための湿式ジェットミルプロセス技術
 (産総研)○富永 雄一, 張 朝富, 佐藤 公泰, 今井 祐介
 一般-8. (研究報告) サイロ充てん時における粉体流量と比電荷の関係および静電気放電への影響
 (労働安全衛生総合研究所)○庄山 瑞季, (春日電機)長田 裕生, 鈴木 輝夫,
 (労働安全衛生総合研究所) 崔 光石
 (12:00~13:00) 〈昼休み〉

◎一般講演 (講演 15, 討論 5分)

- (13:00~14:00) (座長: 石原 真吾)
 一般-9. (研究報告) 乾式塗工法を用いた固体高分子形燃料電池用 マイクロポーラス層の作製
 (豊田中央研究所)○吉宗 航, 加藤 悟, 山口 聡, 秋元 裕介, 小岩井 明彦, 中村 浩
 一般-10. (研究報告) 噴霧乾燥法を用いた粒子形成過程における液滴群の乾燥シミュレーション
 (大阪公大院)○大崎 修司, 金田 尚也, 仲村 英也, 綿野 哲
 一般-11. (研究報告) Increasing heterogeneity of supraparticles via spray drying
 (大阪医科薬科大)○Tero Kamarainen, Yuzuki Nakayama, Hiromasa Uchiyama,
 Kazunori Kadota, Yuichi Tozuka

◎B P賞対象ショートプレゼンテーション (講演 3分 交代時間を含む)

- (14:10~16:20 休憩含む) (座長: 福井 国博, 後藤 邦彰)
 BP-1. (研究報告) コアシェル粒子を原料としたメカノケミカル合成による粒度分布の改善
 (北見工大)○指田 将孝, Jeevan Kumar Padarti, 平井 慈人, 松田 剛, 大野 智也
 BP-2. (研究報告) 中空シリカナノ粒子合成におけるシェルの界面構造と細孔構造の制御
 (名古屋工大)○吉田 祐生, WEN Quanyue, JIANG Xinxin, 藤本 恭一, 堀田 禎, 石原 真裕, 藤 正督
 BP-3. (研究報告) In situ 法を用いたポリアクリル酸固定化無機ナノ粒子の簡易合成と評価
 (創価大院)○森下 聡太, 成田 唯人, (創価大) 松山 達, 井田 旬一
 BP-4. (研究報告) g-C₃N₄/アルギン酸ビーズの合成と光触媒能の評価
 (創価大院)○成田 唯人, (創価大) 松山 達, 井田 旬一
 BP-5. (研究報告) スケルトン粒子の合成とスケルトン粒子含有薄膜の光学特性評価
 (名古屋工大)○宮脇 豪記, 池田 弘樹, (岐阜大)高井 千加, (名古屋工大)Hadi Razavi, 藤 正督
 BP-6. (研究報告) ハイブリッド加熱法を用いた脱硝反応による酸化ニッケル粒子の合成
 (広島大院)○田丸 彩夏, (広島大)長川 玄汰, (JAEA)瀬川 智臣, (広島大院)深澤 智典, 石神 徹, 福井 国博
 BP-7. (研究報告) 多量体シリカ前駆体を出発原料として合成した中空シリカナノ粒子の構造制御
 (名古屋工大)○水越 葵, WEN Quanyue, JIANG Xinxin, 藤本 恭一, 堀田 禎, 石原 真裕, 藤 正督
 BP-8. (研究報告) ゲル中での対向拡散を用いたPt ナノ粒子合成のメカニズム解明
 (同志社大)○岩井 綾音, 塩井 章久, 山本 大吾
 BP-9. (研究報告) PNIPAM コポリマーナノゲルへのアニオン性モノマーの導入と分散液の昇温型ゲル化挙動の検討
 (佐賀大院)○西山 莉瑚, 庄山 季子(佐賀大)川喜田 英孝, 大渡 啓介, 森貞 真太郎
 BP-10. (研究報告) 昇温型ゲル化剤PNIPAM コポリマーナノゲルへの pH 応答性の導入
 (佐賀大院)○川畑 璃久, (佐賀大)川喜田 英孝, 大渡 啓介, 森貞 真太郎
 BP-11. (研究報告) DDS キャリアに向けた中空磁性シリカ複合ナノ粒子の w/o/w エマルジョン内合成
 (関西大院)○内田 祐実, 村川 和大, (関西大)木下 卓也, 岡田 芳樹
 BP-12. (研究報告) マルチコア-シェル構造を有する ZnO-TiO₂ 粒子の合成と特性評価
 (広島大院)○加世田 将伍, 平野 知之, 荻 崇
 BP-13. (研究報告) 火炎法による IrO_x/TiO₂ 粒子の合成と発電性能評価
 (広島大院)○鳴井 遼介, 平野 知之, 荻 崇, (堺化学工業)堤 裕司, 岸 美保, 吉川 裕亮
 BP-14. (研究報告) Nb-SnO₂ ナノ粒子の火炎合成と発電性能評価
 (広島大院)○坪井 隆真, 平野 知之, (キャタラー FC)高野 葵, 片岡 幹裕, (広島大院) 荻 崇
 BP-15. (研究報告) Selective extraction of lithium from the spent NCM-based cathode materials through chemical oxidation method using NaClO as oxidant
 (Waseda Univ.)○KONG YANHUI, (Waseda Univ. / The Univ. of Tokyo)Takaya Yutaro,
 (Waseda Univ.)Cordova Mauricio, (Waseda Univ. / The Univ. of Tokyo)Tokoro Chiharu
 BP-16. (研究報告) 離散要素法を用いた全固体電池の内部構造評価
 (大阪公大院)○矢野 武尊, 大崎 修司, 仲村 英也, 綿野 哲

- BP-17. (研究報告) 二次電池用電極微粉末の乾式造粒
(大阪公大院)○三宅 章太, 仲村 英也, 大崎 修司, 綿野 哲
- BP-18. (研究報告) bsEIT と CNN を用いたリチウムイオン二次電池正極スラリー濃度分布の画像化
(千葉大院)○芦田 悠樹, Yosephus Ardean Kurnianto Prayitno, 川嶋 大介, 武居 昌宏
- BP-19. (研究報告) mlERT 法を用いた二次電池正極スラリー内 CB 体積濃度分布の 4D 分散評価
(千葉大院)○池野 夏輝, Yosephus Ardean Kurnianto Prayitno, 川嶋 大介, 武居 昌宏
- BP-20. (研究報告) スラリー材料濃度特定のための ECT 画像再構成アルゴリズムの開発
(千葉大)○猪尾 貫太, (千葉大院) Yosephus Ardean Kurnianto Prayitno, 川島 大介, 武居 昌宏
- BP-21. (研究報告) 粒子径差の大きな固体粒子が混在する DEM-CFD シミュレーション
(東京大)○山田 大輔, 森 勇稀, 酒井 幹夫
- BP-22. (研究報告) DEM 粗視化モデルにおける転がり抵抗のスケーリング則に関する研究
(大阪大院)○HU Yuze, 鷲野 公彰, 辻 拓也, 田中 敏嗣
- BP-23. (研究報告) 容器の振動と回転に誘起される粉体の対流とその粉体混合への応用
(大阪大)○阪口 智律, 渡邊 大記, 後藤 晋
- BP-24. (研究報告) 粒子懸濁液の流動性に与える粒子間相互作用力の影響
(岡山大)田中 葉月, 三野 泰志, 中曾 浩一, 後藤 邦彰
- BP-25. (研究報告) 主粒子表面の微小粒子被覆が流体抵抗力と圧力損失に及ぼす影響のシミュレーション解析
(同志社大)○中島 将希, 吉田 幹生, 白川 善幸
- BP-26. (研究報告) 磁性微粒子の磁場応答運動を用いた水の過冷却促進
(兵庫県立大院)○山縣 海音, 飯村 健次, 前田 光治, 佐藤 根大士
- BP-27. (研究報告) 肺上皮細胞に及ぼす大気汚染物質の影響評価
(大阪府大)○前田 涼平, (大阪公大)野村 俊之
- BP-28. (研究報告) 酵母-乳酸菌間の共凝集体形成メカニズムの解明
(大阪府大)○山下 祐輝, (大阪公大)野村 俊之
- BP-29. (研究報告) 微粒子化農薬を用いた植物病原菌の感染防除効果
(大阪府大)○星野 未果, 徳丸 幹人, (大阪公大)野村 俊之
- BP-30. (研究報告) 柔らかい粒子の電気泳動に基づく界面特性評価に対する印加電場の影響
(広島大院)○道盛 康人, 深澤 智典, 石神 徹, 福井 国博
- BP-31. (研究報告) コロイド分散系の粒子間相互作用に立脚した可逆的な分散凝集制御
(京大院)○菅原 伊織, 渡邊 哲, 宮原 稔
- BP-32. (研究報告) ソフト多孔性錯体ペレットにおける吸着性能向上を志向した賦形手法の開発
(京大院)○齋藤 遼太郎, 平出 翔太郎, 宮原 稔
- BP-33. (研究報告) AFM コロイドプローブ法での静電付着力に対する帯電付与条件と粒子材質の影響
(同志社大)○山本 純也, 吉田 幹生, 白川 善幸
- BP-34. (研究報告) 時間領域核磁気共鳴(TD-NMR)を用いた表面改質シリカナノ粒子の濡れ性評価
(岐阜大院)○寺前 敦史, (岐阜大)高井 千加, 大矢 豊
- BP-35. (研究報告) Digital center distance finding 法による球形粒子の精確な粒径測定法
(産総研)○車 裕輝, 坂口 孝幸, 高畑 圭二, 桜井 博
- BP-36. (研究報告) 平滑化マスク関数を用いた Volume Penalization 法の浸透率決定方法の検討
(大阪大院)○中尾 祐太, 鷲野 公彰, 辻 拓也, 田中 敏嗣
- BP-37. (研究報告) ガス通気と振動の併用操作による微粉体の流動状態の遷移
(九州工大院)○水津 地博, 馬渡 佳秀
- BP-38. (研究報告) 振動流動層中の微粉体の凝集体形成に及ぼす振動振幅・周波数の影響
(広島大院)○吉村 駿輝, 深澤 智典, 石神 徹, 福井 国博
- BP-39. (研究報告) 火力発電における木質ペレットの解砕・粉砕性評価
(山形大院)○峰岸 利希, 福原 咲弥, 小竹 直哉, (IHI)松成 祥平, 渡辺 和宏, 大野 恵美
- BP-40. (研究報告) 循環流動層ボイラーで燃焼されたバイオマス中のカリウム成分の存在形態
(広島大院)○石塚 佐和, (九電工)酒見 和幸, 福田 貴子,
(広島大院)深澤 智典, 石神 徹, 福井 国博

◎BP賞対象ポスター発表 (16:30~18:00) ≪A会場 (101号室)≫

第2日目 (12月7日 (水))

≪国際粉体工業展東京2022内 第2会場≫

◎粉体技術セッション（講演 15 分，討論 5 分）

（10:00～12:00）（座長：後藤 邦彰）

- T-1.（技術報告）粉体熔融球状化装置「CERAMELT」のカーボンフリー燃焼技術の開発
（大陽日酸）○斉藤 岳志, 古山 大誠, 村上 真二, 中林 宏行
- T-2.（技術報告）ラッピング製剤-フィルムで圧縮粉末を包む技術の紹介-
（第一三共）○長池 剛, 宮島 誠, (菊水製作所)藤井 靖史
- T-3.（技術報告）0/0 エマルションを利用した顔料内包球形ポリマー微粒子の製造
（東レ）○中村 友彦
- T-4.（研究報告）原料粉体の特性を利用したセラミックス多孔体の高機能化
（産総研）○嶋村 彰紘, 福島 学, 近藤 直樹, 堀田 幹則
- T-5.（研究報告）マルチモーダル光散乱法（MiLS）の開発
（富士フィルム）○中村 崇市郎, 濱田 健一
- T-6.（技術報告）動的画像解析装置の技術開発
（ホソカワミクロン）○高橋 達也, 笹辺 修司

（12:00～12:10）【B P 賞 授賞式】

◎粉体技術セッション（講演 15 分，討論 5 分）

（13:00～13:40）（座長：後藤 邦彰）

- T-7.（技術報告）粉体・流体シミュレーションソフトウェア iGRAF（アイグラフ）の粉体プロセスへの活用
（構造計画）○加藤 翔真, 山口 賢司, パラニスワミィチトラ, 渡辺 香
- T-8.（研究報告）DEM シミュレーションを利用した破碎プロセス予測
（京セラ）豊倉 祥太

◎シンポジウム 製剤分野での粉体操作の最新動向（講演 45 分 質疑応答を含む）

（14:15～16:30）（座長：山本 浩充）

- S-1. 医薬品製造のための乾式球形造粒・コーティング技術の開発
（名城大）近藤 啓太
- S-2. 特殊製剤の調製に用いる粉体操作
（千葉大）森部 久仁一
- S-3. 医薬品分野における粒子設計・粉体プロセスの効率化と個別化製剤の可能性
（岐阜薬科大）田原 耕平